

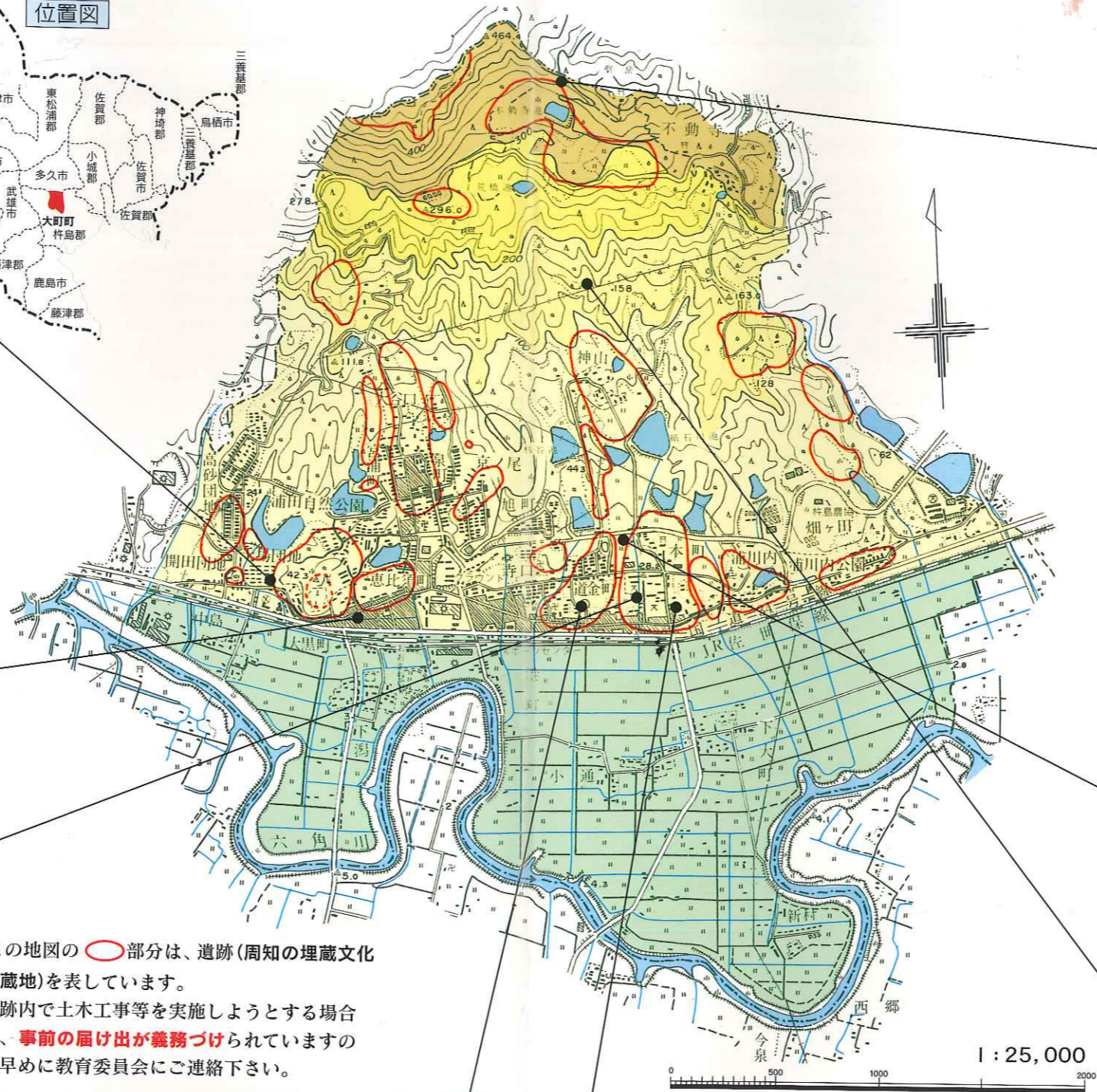


線刻地蔵板碑
大字福母(中島)古八幡宮

縦長の菱形に近い不定形の石に、線刻で蓮華座と地蔵尊が刻まれています。衣のヒダや顔の主要部分を陽刻にしているのが特徴的です。応安六年(1373)三月八日の銘がありますが、銘文から製作年が知れる地蔵板碑としては、県下で最も古いものです。また同じ原画から作られたと見られる同様の地蔵板碑が白石町で確認されています。



位置図



この地図の○部分は、遺跡(周知の埋蔵文化財包蔵地)を表しています。

遺跡内で土木工事等を実施しようとする場合には、事前の届け出が義務づけられていますので、早めに教育委員会にご連絡下さい。



ヤスマキ
大字福母(大黒町)

ヤスマキは「夜酒幕」のことと伝えられています。現在の山内町の黒髪山に巣くう妖怪を退治しにやって来た鎮西八郎源為朝に、妖怪に悩まされていた住民が感謝の酒を献上したところ、為朝は大変喜んでこの地に幕を張り酒宴を催したことからヤスマキと呼ばれるようになったと言われています。



道近墓地
大字大町(道金町)

久寿三年(1156)、この地の郡司に赴任した太宰府の武将、国弘徳房は村人に大変慕われ、任期が終わっても留まってくれるよう懇願され、徳房もその熱意に留まる決心をしたと言います。彼は名を藤原道近と改め、さらに地域のために尽くしたので、彼は「道近さん」と親しまれ、彼の家の周りは家が増え、現在の道金町の名前の由来になったと言います。死後、村人は現在の大町中学校北側付近に極楽寺という小さなお寺を建て、一面に蓮を植え、蓮花谷(はちすばだに)とよばれる美しい場所になったそうですが、今は道近さんの墓地と伝えられるこの塚以外、何も残っていません。



石組み井戸
大字大町(みさと中庭)

大町町総合福祉保健センター「みさと」建設に先立つ発掘調査で発見されたこの井戸は、2m以上の深さからいねいに石が積み上げられています。出土遺物から13~15世紀頃作られたと考えられます。建物の中庭部分にあたる幸運と、関係各位のご協力により、そのままの場所に保存することができました。今でも澄んだ水が湧きだしています。

印鑰(いんにやく)
大字大町(本町)



当初は八幡宮の放生池に弁財天が祭られていましたが、いつしか弁財天社は山頂の奥の院が中心となりました。弁財天には15人の眷族(仏教では仏・菩薩などの従者や弟子)がいるとされ、ここにもかつては童子の像があったと言います。その1人が印鑰童子です。「印鑰」とは印章と鍵の意味で、役所や寺社が印章などを保管していた場所を指すこともあります。



楠の群生林
大字大町(神山)

明治37年頃から5年間にわたり、約5万本の楠が日露戦争の記念として植樹されました。今でも、その内800本以上が群生しています。楠は佐賀県の県木でもあり、各地で目にすることができますが、このように群生しているのは、県内でもここだけです。付近にはクスギの林もあり、弁財天までの散策道があります。また近くには珍しいハンゲツオスナキグモの集団生息地や、トンボの越冬地が確認されているなど、一帯は自然の宝庫です。



ハンゲツオスナキグモ



藤六(とろく)の観音
大字大町(道金町)



「道近さん」こと藤原道近の妻、黄金姫が祭られています。大変な難産に苦しんだ姫が、臨終の際に自分が婦人の安産を守ることを誓われたといい、長寿の滝で身を清め、その水でお茶を入れてここに供えれば安産間違いなしとして、今も昔と変わらない信仰を集めています。

長寿の滝
大字大町(神山)



長寿の滝は、明治中頃までは聖岳山頂にある弁財天への参拝順路で、参拝者がここで手を洗い、身を清めていくことから「御手水の滝」と呼ばれていたもので、大正初めに現在のように整備されました。滝壺の周りには石仏が立ち並び、深山の霊場の雰囲気漂わせています。

町 町指定の文化財



にょいりかんぜおんぼさつむくぞう
如意輪観世音菩薩木像

昭和47年4月1日指定
所在地：大字福母 西福寺
所有者：同上

観音像は西福寺開山の時に造営されたと伝えられ、片膝を立て思い考える姿と、持物の如意宝珠・法輪が特徴です。観世音菩薩は文字通り世間の衆生の救いを求める声を観じ、あらゆる姿で現れ、衆生を救い、願いをか

なえるとされ、特に現世での利益を願って信仰されました。

回転経蔵は鍋島直紹が元禄時代(1688~1704)の初めに寄進し、華翁功英禅師が造営したと伝えられ、八角形の経蔵が一本の心棒で支えられて回転するようになっており、一回転すれば納められた三千数百冊の一切経全部を読んだのと同じ功德があるといわれます。このように、經典の納められた筒を回転させて読経と同じくするのは、チベットのマニ車が有名ですが、日本では珍しく、県下でも唯一のもので



かてんきょうぞう
回転経蔵

昭和47年4月1日指定
所在地：大字福母 西福寺
所有者：同上

資 町指定重要文化財候補の歴史資料



なかしまのぶつらほせき
中島信連墓石(調査時)



ほせきひぶん ひんたたくほん
墓石碑文(碑文拓本)

かみ 上大町の町有地内にある石垣の角に積まれていたのは、天正二年(1574)の須古城攻めで戦死した龍造寺氏側の武将、なかしまぶつらほせき 中島刑部少輔源信連の墓の一部でした。碑文は、平井氏側の重臣、あたらしそつぎん 新宗吟を討ち、報償に白石目个里を賜ったが、翌日亡くなったとありますが、これは、新聞報道を見て連絡を下された子孫の方が保存されていた中島家の系図や、鍋島家の文書記録と一致します。杵島一帯の歴史を伝える資料として、大町町重要文化財の候補になっています。

公民館 資料展示室 ご案内



大町町公民館2階の「資料展示室」には町民の方々からご寄贈いただいた貴重な郷土資料を展示しています。特に炭鉱時代の写真は懐かしく、興味深いのではないのでしょうか。年に数回展示の入れ換えを行っていますので、一度ご覧になった方も、ぜひお立ち下さい。

※入れ換えをしながら展示していますので、ご寄贈いただいた資料が展示されていない場合もあります。ご了承下さい。

観覧時間：平日 8時30分～16時30分

※公民館の開館日・開館時間に準じます。

※資料入れ換え等で臨時に閉鎖する場合があります。

資料提供のお願い



お持ちの資料を寄贈又は貸し出してもよいとお考えの方は、町教育委員会へご連絡下さい。特に古い写真等を探しています。また「もう古いから捨てよう」というものの中に、貴重な資料があることがあります。家の増改築等で古い品物を処分されるような時は、ご一報いただければ幸いです。

郷土の歴史の一つでも多く未来に伝えるために、皆様のご協力をお願いいたします。

このマップの作成は、主に「大町町史 上・下」(大町町史編纂委員会 1987)を参考にしました。「大町町史」は大町町公民館で頒布しています。価格は上下巻各2,800円です。

制作・問い合わせ先

大町町教育委員会 社会教育係

〒849-2101 佐賀県杵島郡大町町大字大町5017
Phone 0952-82-3111/FAX 0952-82-3117

佐賀県大町町文化財マップ 平成11年(1999)3月31日発行

佐賀県大町町 文化財マップ



平成9年度の給食センター予定地造成に伴う調査で、大町の古代が垣間見えました。いわば大町の吉野ヶ里です。

は・じ・め・に

人間の生活のさまざまな痕跡は「文化財」と呼ばれ、将来の文化の発展のため、人と人の精神的な結びつきの柱として保護されるべきものです。

大町に世界一の文化財はありません。でも、世界でたったひとつの郷土の歴史があります。一人でも多くの方が、それを再発見し、郷土・大町に、誇りと、愛着とを持つために。このマップが、そのきっかけのひとつとなることを願ってやみません。

大町町教育委員会

国 国指定の重要文化財



どいけいじゅうたく
土井家住宅

指定：昭和49年2月5日
所在地：大町町大字大町1045
所有者：土井時雄

当初は造り酒屋であったといわれています。昭和50年～51年の解体修理で「久保元年西四月十八日作立」の墨書が見つかりました。久保は実在しなかった年号、いわゆる私年号と見られ、正確な建築年はわかりません。しかし構造等から19世紀初頭～中頃と思われる。街道沿い一杯の間口と、広い土間といった、町家風と農家風の造りを合せ持つ構造が貴重であるとして、国の重要文化財に指定されています。間口六間半、本瓦葺き切妻造り妻入の堂々とした外観は、旧長崎街道の歴史を今に伝えています。(現在も所有者が居住されていますので、見学は予めご相談下さい。)

県 県指定の重要文化財

おおたにぐもぶつほうつみ
大谷口仏法庵
墓塚出土品

指定：昭和33年1月23日
所在地：佐賀県立博物館(寄託中)
所有者：大町町



昭和10年、当時の杵島砒業所の拡張工事に発見され、銅製の経筒と滑石製の外筒からなります。外筒は蓋は失われていますが、高さ37.5cm、最大径27cmで、ノミ痕が残っています。内筒は蓋を含めた総高29cm、胴径12.8cmで、蓋には瑤珞(飾り金具)が吊るすための穴が4カ所ありますが、瑤珞は失われています。経筒は平安時代の末法思想の流布に伴い、仏教が廃れて後、56億7千万年後に新たに仏が出現する時まで經典を保存しようとしたもので、それを納めた塚が経塚です。銅製の経筒の線刻銘から、11人が関わり、嘉保三年(1096)に制作された事がわかります。銘文から製作年がわかるものとしては、県内では小城町岩倉山経塚出土経筒の治暦二年(1066)に次いで古いものです。

佐賀県重要文化財に指定され、現在は佐賀県立博物館に寄託保存されています。